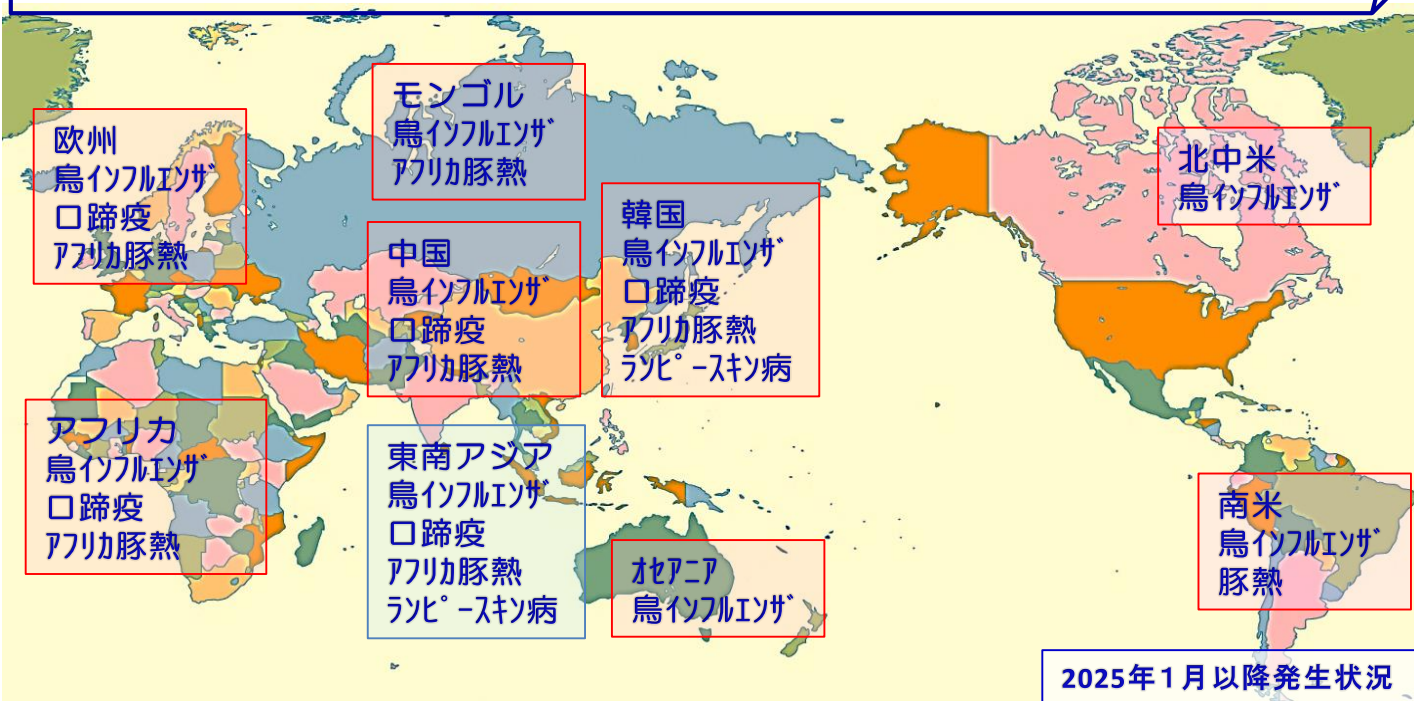


# GW期間中の水際防疫対策の徹底

- ◆ 近隣諸国を含めて世界中で口蹄疫、アフリカ豚熱、高病原性鳥インフルエンザの発生が依然として続いています。
- ◆ 渡り鳥の北帰行、野生イノシシの活動の活発化、万国博覧会による出入国者増加の影響により感染リスクが高まることが想定されます。
- ◆ 現在最も警戒すべきは口蹄疫の国内侵入です。府内農場内への侵入防止のため、畜産農家におきましては一層警戒感を持って、飼養衛生管理基準遵守の徹底をお願いします。



- ◆ 畜産関係者におきましては、家畜伝染病発生地域への渡航は自粛してください。家畜伝染病発生地域からの畜産物等の持込みの禁止を徹底をお願いします。
- ◆ 衛生管理区域や畜舎への立ち入りの際は、「長靴・手指を消毒する」、「専用の手袋や長靴を着用する」等、病原体の持ち込み防止を徹底をお願いします。
- ◆ 家畜の健康観察を毎日実施し、異常を認めた際は、診療獣医師や家畜保健衛生所へ速やかに連絡をお願いします。